（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | アフターコロナのスマートシティ戦略について |
| 日時 | 令和２年5月28日(木)　11:00　～　12:25 |
| 場所 | 大阪府庁　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　上山特別顧問  (職員等)：  　大阪府スマートシティ戦略部長  スマートシティ戦略部スマートシティ推進監  スマートシティ戦略部スマートシティ戦略総務課参事 |
| 論点 | アフターコロナのスマートシティ戦略について |
| 主な意見 | ○新型コロナで社会生活のあり方が大きく変化し、特に非接触・リモートが重要な要素になってきているため、テクノロジーがアフターコロナのニューライフを支えるとされる。  ○大阪のスマートシティ戦略は、テクノロジーで住民ＱｏＬ向上を目指すものであり、ダメージを受けた都市が再生を果たすために、まさに必要な取り組み。  ○具体的なフィールドを設定し、遠隔診療や遠隔教育、自動運転やロボット宅配など、リモートエコノミーの観点から、アフターコロナのスマートシティ戦略を考えていってはどうか。 |
| 結論 | 特別顧問のご意見を踏まえ、引き続き検討を進める。 |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） |  |